

CAUTION

警告：火災の原因となるおそれがありますので、90℃以上の耐熱電線をご使用ください。正しく取り付けるため、必ず有資格の電気工事士にご相談ください。感電の恐れがありますので、施工の前に必ずブレーカーの主電源を切ってください。

GENERAL

電気工事をともなう器具の取り付け工事は、必ず工事店、電器店（有資格者）に依頼してください。一般の方の取り付けは、法律で禁止されています。器具および取付部品を箱から取り出し、取付説明書の図をご確認のうえ、部品がすべて揃っていることを確認してください。

ASSEMBLY AND INSTALLATION

照明取り付け前にブレーカーを切ってください。

- すべての部品を丁寧に取り出し、平らな場所に並べてください。
器具ネジからボールナットおよびゴムリングを取り外してください。
その後、取付金具を配線ボックスにボックス用ネジで固定します。
- 飾りキャップAを本体に取り付けます。
- ワイヤーコネクターを使用して、以下の手順で配線を行ってください。
A - 器具の黒い配線と電源側の黒い配線を接続
B - 器具の白い配線と電源側の白い配線を接続
C - 器具のアース線をアース用ネジで取付金具に接続し、電源側のアース線とワイヤーコネクターで接続してください。
配線が完了したら、配線を配線ボックス内に丁寧に収納します。
- 本体を図のように（図2参照）取付金具のネジ穴に合わせて取り付け、ボールナットおよびゴムリングでしっかりと固定します。
- 電球（別売）を取り付けてください。使用可能な最大ワット数は、ソケット付近またはパッケージに記載されているラベルをご確認ください。
注意事項：水の浸入を防ぐため、器具背面のプレートと壁面の接地部分には、コーキング剤を使用してください。
- 飾りキャップBから六角ナットとワッシャーを取り外します。六角ナットとワッシャーを使用して、飾りキャップをカバーに取り付けます。
- 器具からゴムリングとネジを取り外します。取り外したゴムリングとネジを使用して、カバーを器具に取り付けてください。

照明取り付け完了しましたらブレーカーをつけてください。

MAINTENANCE/INSPECTION

6カ月に1回程度、清掃および点検を行うことをおすすめします。点検は、次の項目にもとづいて行ってください。

1. 点検事項

- 正常に点灯しますか。
 - スイッチは、正常に切替りますか。
 - 天井との取付け部、各 부품の合わせ目に異常なガタつき、ゆるみはありませんか。
 - 可動部は異常なく動作しますか。
 - 異常な臭い、音、発熱はありませんか。
 - ガラス、プラスチック部品等に、ヒビ、割れ、変形等が発生していませんか。
- ※不明な点および異常を感じた場合は、速やかに電源を切って、販売店、工事店、または当社もよりの支店にご相談ください。

2. 清掃

器具や電球等にホコリがつくと、明るさを損なうばかりでなく、器具自体の寿命を短くします。
※ガソリン、シンナー、みがき粉、サンドペーパー、たわし等は使用しないでください。

	清掃方法
アルミ合金	傷つきやすい部分ですので、柔らかい布で1～2回軽く拭いてください。
ガラス	中性洗剤またはスプレー式ガラスクリーナーを使用し、スポンジ等で水洗いの後、自然乾燥してください。消しグローブは素手で触ると指紋がつきます。ゴム手袋等を使用してください。

3. 異常時の処置

定期点検により発見された不具合のうち、消耗部品（電球、電池等）、交換部品（パネル、パッキン等）は、速やかに販売店、工事店にご相談のうえ、適合品と交換してください。また、安定器、配線部品等は、定格電圧、常温、1日当たり10時間使用を想定した場合、約8～10年が交換の目安です。新規の器具と交換するか、または当社もよりの支店にご相談ください。